



つがる市議会だより

6月定例会

- 定例会の概要…………… 1
- 主な可決議案…………… 2
- 一般質問…………… 3～4
- 予算特別委員会…………… 5
- 常任委員会の審査…………… 6～7
- 議会の動き…………… 8

▶ 第23号 平成22年 7月 発行：つがる市議会 編集：議会だより編集委員会



未来の議長は？

穂波小学校の3年生が社会科の施設見学で議場を見学しました。
みんなの中から議員になる人が出てくれればいいな。

主 な 可 決 議 案

- 平成21年度一般会計補正予算額……………△5,566万4千円
補正後の予算額……………241億2,686万3千円
- 平成21年度老人保健特別会計補正予算額……………194万2千円
補正後の予算額……………956万5千円
- 平成21年度後期高齢者医療特別会計補正予算……………1,225万5千円
補正後の予算額……………5億9,057万4千円
- 平成21年度介護保険特別会計補正予算……………1億3,717万9千円
補正後の予算額……………40億9,217万円
- 平成22年度一般会計補正予算額……………2,049万8千円
補正後の予算額……………210億5,049万8千円
省エネ支援業務委託料……………340万円
縄文遺跡群世界遺産登録情報発信業務委託料……………60万円

6月定例会の概要

平成22年第2回定例会は、6月7日から18日まで、12日間の会期で開催されました。

今定例会では、報告11件、つがる市民イベント広場設置条例や健康増進施設建設工事の請負契約等、市長から提出された議案6議案、諮問1件を原案通り可決しました。

一般質問には、成田克子、松橋勝利、三上洋、伊藤良二の4名の議員が登壇、市政の課題について当局の考え方をいただきました。

主な可決議案

つがる市民イベント広場設置条例

市民の交流及びまちづくり活動の活性化を図るため、地域のまつりや地場産品の提供等を行う場として設置し、その管理について必要な事項を定めるため提案

名 称	つがる市民イベント広場
位 置	つがる市木造萩野 6 番地10 (商工会館前)
使 用 料	つがる市に住所を有する方 1 時間につき 6 0 0 円
	上記以外の方 1 時間につき 1, 2 0 0 円

つがる市職員定数条例の一部改正

つがる市職員の定数を改めるため提案。職員の定数は、

改正前 788人
改正後 662人
とする。

工事の請負契約

健康増進施設建設工事について、請負契約を締結するため提案

場 所

つがる市稲垣町繁田地内
請負代金
1億7,850万円

契約の相手方

株式会社 伊藤鉦業
代表取締役 増田 教正

人事案件

人事擁護委員の推薦

人権擁護委員の任期が平成22年9月30日をもって満了となるため

小笠原金美氏（木造）

葛西 弘和氏（木造）

工藤みどり氏（木造）

黒滝 清昭氏（稲垣）

を法務大臣に推薦すること
に同意しました。

議員説明会の開催

6月7日、本会議終了後、第2次行政改革大綱及び実施計画、健康増進施設について議員への全体説明会が開催されました。

まず最初に、総務部長より第2次つがる市行政改革大綱の概要と行政改革実施計画についての説明がありました。

行政改革大綱・行政改革実施計画について

これまで集中改革プランにより、合併からの5年間で、職員数を110名削減し、約37億円以上の経費削減効果をあげたことなどにより行政改革の必要性を説明。地方交付税の市町村合併による優遇措置が平成26年度で終了するため、厳しい経済状況が待ち受けており、これから住民サービス見直し、組織機構や事務事業の見直しなど持続可能な行政システムの構築が必要であるとのことでした。

また、第2次つがる市行政改革実施計画によると
①行政サービス改革

②組織・職員の改革

③財政の健全化

このことを中心に取り組んでいくとしています。取り組み内容の説明を受け、議員からは、支所の統廃合についての意見が出されました。



説明会の様子

質疑応答

問 齊藤進 議員

稲垣・車力支所は統合ではなく、なくして欲しくない。支所をなくす方向なのか。

答 総務部長

実施計画の中には、稲垣・車力支所を統合するとは計画に入っていない。

これからも職員は削減していく予定なので、何らかの形で業務の見直しは必要であると思います。

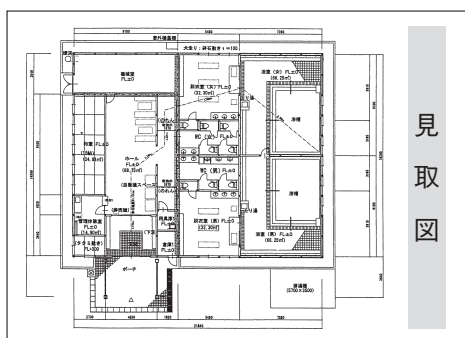
次に、福祉部から健康増進施設の概要説明がありました。

健康増進施設

稲垣町繁田地内に建設予定の健康増進施設は、西部クリーンセンターから300m西側に建設予定で、平成22年12月中の完成を目指しています。

- ・ 木造・平屋建
- ・ 敷地面積 3,320・31㎡
- ・ 建物面積 414・05㎡

見取図



一般質問

ここが聞きたい



成田 克子
平政会

- ・子宮頸がん予防ワクチンの公費助成について
- ・戸別所得補償制度について

問

子宮頸がんは予防できるが、因で異性交渉によって感染するとされています。予防ワクチンの接種は、抗体が多く出来やすい十代前半が特に適していることから、本市の中学一年女子に全額助成で接種を実施してはいいかがか。

答 福祉部長

女性特有のがんの中で乳がんに次いで多いのが子宮頸がんとなれ、主に性交渉を通じたヒトパピローマウイルスの感染が原因で発症するとされており、若い女性の発症率が増加しております。予防には、ウイルスに感染する前にワクチン接種することが有効であるとされています。

昨年、ワクチン接種が承認され、一般の医療機関で接種できるようになりましたが、6カ月間で3回のワクチン接種を受ける必要があり、しかも合計で5万円前後と高額なために普及が進んでいないのが現状であります。

市といたしましては、予防ワクチンの情報収集を行った上で、対象となりました児童生徒、保護者に対する普及啓発に努めたいと思います。学校、医療機関の調整など課題が多くあります。

が、これから早速検討させていただきます。

問

新政権による戸別所得補償制度の本市の取り組みと、加入申請の進捗状況について聞きたい。

答 市長

本政策は今年度限りのモデル対策事業ですので、来年以降の対策がどのように行われるのか重要となっております。ただ、土地改良の予算が減額されるなど、戸別所得補償制度の導入により、他の農業予算が減額や廃止されることについては、政府与党において慎重に対応していただきたいと思っております。

市といたしましては、現行の作付け体制を維持しながら戸別所得補償モデル対策のメリットを多くの農家受けることができるように取り組みを進めて円滑に遂行できるように適切に処理してまいりたいと考えております。

答 経済部長

戸別所得補償の進捗状況ですが、今現在（6月10日）で、70%の加入です。申請期限の6月30までに100%の予定で作業を進めてまいります。



松橋 勝利
無所属

- ・人口減少対策について
- ・中核病院について
- ・戸別所得補償制度について

問

つがる市の人口はどのくらい減っているのか。人口減少の原因と対策について述べよ。

答 民生部長

合併時におけるつがる市の人口は、平成17年3月31日で4万195人でした。平成22年3月31日で3万7、698人です。合併から5年間で2、497人、年平均500人も減少していることとなります。

答 市長

人口減少の要因ですが、出生率が低下して少子化傾向にあることや、就労場所が少ないことによる若年者の流出等が挙げられます。人口の流出は全国的に大きな問題になっております。

対策については、人口定住に効果のある市営住宅の建設、道路整備などの環境整備、出産祝い金の実施、市民の健康診断の無料化などを実施しております。また、農産物ブランド化の推進による農家の所得向上を目指しており、人口定住には効果が表れるものと思っております。

これまで以上の住みよいつがる市を目指し、次世代育成支援策などの充実を図ること、若い世代の定住率を高め、人口減少のテンポを緩めて、歯止めをかける。

けていきたいと考えております。

中核病院において2013年度までに医師の確保はできるのか。

答 市長

医師の確保対策は中核病院を経営運営するにあたり最重要課題と認識しております。

現在、つがる西北五広域連合が中心となって弘前大学医学部の各教授へ働きかけ、医師確保に取り組んでおりますが、具体的な見通しはまだ申し上げにくいところではあります。広域連合管内の6首長で更に取り組みの強化が必要になるのではないかと考えています。

戸別所得補償制度について、未加入者の対応はどうするのか。

答 経済部長

対象となる農家数は、4、300戸です。今現在（6月10日）、3、100名が加入して、加入率が70%になっております。残りの1、200名につきましては、農協との協力で、戸別に勧誘するなどして最終的には、全員が加入する予定になっております。

一般質問

ここが聞きたい



三上 洋
平政会

・自殺対策について

問 我が国の自殺者は12年連続で3万人を超えているのが現状であるが、自殺者増加の要因は何か。自殺に対して対策はしているのか。また、遺族に対してケアはあるのか聞きたい。

答 福祉部長

今や自殺は大きな社会問題となっており、自殺の原因を遺族が推定するには、うつ病などを含む健康問題や、厳しい経済状況を反映し、生活苦や失業問題、更に人間関係や家庭問題など様々な要因が複雑に絡み合っているものと思われ、その中で心の病気が自殺に深く関係しているといわれ、特に近年は若年層の増加が、自殺者増加の要因となっています。自殺の対策としては、平成16年に20人の自殺者が出たことを受け止めて、自殺予防対策を重点課題として取り組んでまいりました。その結果、平成21年には、11名まで減少しています。しかし、依然として後を絶たず、その割合も全国平均よりも高い状況にあります。予防対策として、現在取り組んでおります、心の健康づくり講座、心の教室、心の相談日の開設等を引き続き実施するとともに、市民全体に自殺予防の輪を広げてまいりたいと思っております。

自殺者遺族の中には、深い悲嘆に見舞われ専門的なケアが必要になる方もいることから、当市では、保健師が中心となって相談等に対応しております。また、民間団体では、地域活動生活支援センター「すみれ」に相談業務を委託している他、精神健康福祉ボランティア「エールの会」及び遺族の皆さんで組織している「すずらんのか」が自主的な支援活動を行っております。

問 児童生徒に対して命の教育はしているのか。

答 教育長

命を大切にするということに対しては、教育活動全体を通して取り扱っていくものであります。理科では、生き物を大事にした学習、保健で生命の誕生や赤ちゃんといふ機会を通して学習しています。しかし、一番中心となるのは、道徳教育です。人間尊重の精神と生命の畏敬の念を培う中で命のかけがえのないに気付く、命あるものを慈しみ、敬い、大切さを学んでいくこととなります。学校教育全体の中では、命を大切にすること、これを重要に扱っております。



伊藤 良二
平政会

・人口減少について
・市営住宅の建築計画について
・失業対策について

問 人口減少は、税収・交付金などに影響してくる。5年後、10年後の推定人口はどのくらいか。

答 民生部長

推定方法にもいろいろありますが、一般に官庁などを用いられているコーホート法により、つがる市の人口は、5年後の平成27年の人口は、3万6,517人で現在より1,181人、率にして31%減る見込みです。10年後の平成32年には、3万4,308人となる見込みで、平成22年に比べ3,390人、率にして9.0%の減と予測されます。

答 財政部長

地方交付税はすべて人口がベースになっておりますので、人口減に対処する財政運営を考えていかなければならないと思っております。今年度新たに長期総合計画の基本計画を策定することにして、そこで、そこから5年後、10年後のつがる市の姿を考えていきたいと思っております。

問 市営住宅の今後の建築計画はどのようになっているのか。建築戸数、建築場所等を聞きたい。

答 市長

今後は昭和40年代に建設

された桜木団地と若緑団地を対象に建て替え事業に取り組み予定となっております。国の住宅補助金制度が変わっており、検討しながら計画を立てていきたいと考えております。

答 建設部長

今まで市営住宅は基本的に2LDKを建設しており、家賃は2万5千円〜6千円です。桜木団地の現況を見ますと、家賃はそれより安くなっております。一人世帯が38戸あります。これから5年、10年後を考えれば、一人世帯が更に増え、2LDKは必要ではなくなってくると思われますので、検討して家賃が少しでも安くなるように考えていきたいと思っております。

問 市の若手中堅職員の中からは、失業対策を含めた専門の町づくりのプロジェクトチームを立ち上げたかどうか。

答 市長

今のところはプロジェクトチームや専門の部署の立ち上げは考えていませんが、職員に機会あるごとに意見を求めることをしていきたいと思っております。今後検討して、将来は立ち上げることもあると思っております。

予算特別委員会の審査



委員長
成田 克子

報告第9号

平成21年度一般会計補正予算

問 安田 裕委員

平成21年度の一般会計の決算状況はどうなっているのか。実質公債費比率はどの程度か。

答 財政部長

平成21年度の歳入歳出の決算状況は、黒字です。およそ1億1、600万円程度の繰越が出る見込みです。

平成21年度の実質公債費比率は18%を超える見込みですが、平成22年度以降はまた17%台に戻るものと予測を立てております。

問 安田 裕委員

富範小学校の耐震診断により、改築等する際に車力地区の小学校の統合は考えてないのか。

答 教育委員会次長

教育委員会の主要施策の中に学区の再編があり、合併を期に見直しも必要ではないかと思っております。

車力の3小学校の統合もこれから考えていかなければなりません。地区の皆さんの意見を汲みながら慎重に審議をし、早い機会に委員会としての方針を決定したいと思っております。



富範小学校

問 松橋 勝利委員

柏ロマン荘の使用料577万8、000円の減額理由は。

答 経済部長

ロマン荘は平成21年10月21日から22年3月19日まで

でを工期として改修工事をしておりました。

その間完全休業していた期間とその前後は宿泊客が減少しており、収入も減っていますので、減額させていただきます。

問 安田 裕委員

道路改良舗装工事費1、480万円について、現在どのぐらい工事の要望があるのか。

答 建設部長

地元の町内会などからの要望は、100カ所ほどありますが、予算も決まっておりますので、緊急性を要する箇所から随時行っております。

報告第12号

平成21年度介護保険特別会計補正予算

問 松橋 勝利委員

地域密着型サービス給付費とは具体的にどのようなものか。

答 福祉部長

地域密着型介護サービスの内容ですが、要支援度1、2の方がこのサービス

を受けられます。

具体的には、小規模、多機能居宅介護、グループホームがそれにあたり、市町村が認定する小規模なサービス事業を利用することが出来るということです。

議案第55号

平成22年度一般会計補正予算

問 安田 裕委員

消費者行政活性化事業補助金110万3、000円について、市ではどのように活用する予定なのか。

答 経済部長

今回の補正については、市民向けの毎戸に配布する予定のパンフレットの購入が主で、その他、担当職員の研修、法に関する図書の購入にあてる予定です。

問 安田 裕委員

家畜の口蹄疫問題で大変な事態になっている。つがる市において、口蹄疫に対する対策は考えているのか。

答 経済部長

この問題は、つがる市

意見書

ただではなく、県内で足並みを揃えて対応することにしております。

もし、今後発生した場合でも津軽地域全体で対応することになっております。

本定例会に次の意見書が議員提出議案として提出され、原案の通り可決、地方自治法第99条の規定により、内閣総理大臣及び、関係各省庁に提出されました。

■備蓄米買い入れと米価の回復・安定を求める意見書

■EPA・FTA推進路線の見直しを求める意見書

■アメリカ産牛肉の輸入条件撤廃・緩和に反対する意見書

■りんご果汁・りんご加工品の原料原産地表示の義務付けを求める意見書

■安全・安心な国民生活実現のため、防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の地方出先機関の存続を求める意見書

永年勤続

議員の表彰

今定例会で、市議会議員として永年勤続された方に、表彰状と記念品の伝達が行われました。

◆全国市議会議長会表彰

議員在職15年以上

高橋 作藏

(写真左)

議員在職10年以上

三戸 昭男

(写真右)



経済常任委員会



委員長
三上 洋

市民イベント広場設置条例



イベント広場内の多目的スペース

問 村上 秀徳委員

イベント広場の住所は木造萩野6番地10の表記だけでいいのか。

答 商工観光課長

多目的スペースの所在が6番地10です。何カ所にも番地が跨っている場合は、代表の位置を入れることになっています。

りんご果汁・加工品の
原産地表示に関する陳情

問 佐藤 考志委員
りんご果汁・加工品の

輸入というのは、品物としてどういうものが輸入されているのか。

答 経済部長

りんごについては、生食用としてはほとんど入ってきていません。加工されたものが入ってきていますが、大手の会社では、産地を混ぜたものを使用しています。国では国内産、外国産を分けるという表示の方向で進んでいます。

青森県では、昨年からは独自で表示の仕方を進めている状況です。

教育民生常任委員会



委員長
齊藤 幸洋

国民健康保険税条例一部改正

問 松橋 勝利委員

国民健康保険税の医療費分の基礎課税限度額が47万円から50万円に引き上げられたことによって、市全体でどのぐらい額が上がるのか。

答 民生部長

この引き上げによる影響は、金額にして約680万円の増額になります。後期高齢者支援金分を12万円から13万円に引き上げたことによる影響は259世帯。金額にして約300万円の増額となります。

問 木村 良博委員

過去3年の徴収率はどうなっているか。

答 国民健康保険課長

医療費分の現年度分についての徴収率ですが、平成19年度が、87・88%。平成20年度が87・92%、平成21年度が87・57%です。

総務常任委員会



委員長
山本 清秋

提出された議案と審議結果

(市長提出議案)

議案番号	件名	議決結果
報告第5号	専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（つがる市税条例の一部改正）	承認
報告第6号	専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（つがる市過疎地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正）	承認
報告第7号	専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（つがる市国民健康保険税条例の一部改正）	承認
報告第8号	専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（つがる市国民健康保険病院つがる市立成人病センター使用料及び手数料条例の一部改正）	承認
報告第9号	専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（平成21年度つがる市一般会計補正予算（第10号））	承認
報告第10号	専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（平成21年度つがる市老人保健特別会計補正予算（第3号））	承認
報告第11号	専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（平成21年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号））	承認
報告第12号	専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（平成21年度つがる市介護保険特別会計補正予算（第5号））	承認
報告第13号	平成21年度つがる市継続費繰越計算書	議決不要
報告第14号	平成21年度つがる市繰越明許費繰越計算書	議決不要
報告第15号	平成21年度つがる市国民健康保険病院事業会計予算繰越報告	議決不要
議案第52号	つがる市職員定数条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第53号	つがる市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及びつがる市付属機関設置条例の一部改正	原案可決
議案第54号	つがる市民イベント広場設置条例	原案可決
議案第55号	平成22年度つがる市一般会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第56号	工事の請負契約の件（健康増進施設建設工事）	原案可決
議案第57号	青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めるの件	適任

(議員提出議案)

議案番号	件名	議決結果
発議第2号	備蓄米買い入れと米価の回復・安定を求める意見書	原案可決
発議第3号	EPA・FTA推進路線の見直しを求める意見書	原案可決
発議第4号	アメリカ産牛肉の輸入条件撤廃・緩和に反対する意見書	原案可決
発議第5号	りんご果汁・りんご加工品の原料原産地表示の義務付けを求める意見書	原案可決
発議第6号	安全・安心な国民生活実現のため、防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の地方出先機関の存続を求める意見書	原案可決

つがる市税条例一部改正

問 佐々木 直光委員

扶養控除で、16歳未満33万円の廃止と、16歳から33万円の廃止と、16歳から19歳未満の特定扶養親族控除、上乗せ分12万円が廃止となっているが、これ以外の19歳を超える方に対してはそのまま残るという意味でいいのか。

答 財政部長

上乗せ分は、住民税と

所得税分がありますが、12万円というのは住民税分です。所得税法上は25万円が上乗せされていますが、これらがどちらも廃止になります。

15歳までの住民税上の33万円は廃止。同じく所得税法上の38万円も廃止。16歳から18歳までは、上乗せ部分の12万円と所得税法上の25万円は廃止します。

ただし、特定扶養控除部

分として33万円、基礎分としては残ります。

19歳から22歳までの分についてはそのまま残るといふことになっています。

職員定数条例一部改正

問 佐々木 直光委員

職員定数は、現在の状況を見て定数を定めているのか。

答 総務部長

今回の改正は現在の職

建設常任委員会



委員長
天坂 昭市

国土交通省に対する陳情

主旨 防災・生活・環境保全、維持関連公共事業の予算確保・拡充を図り、直轄で整備管理している道路・河川行政は国の責務とし、安易な地方整備局・事務所・出張所の廃止や地方移譲を行わないこと。

問 安田 裕委員

このような陳情が出てくる経緯は。

答 建設部長

地方分権改革推進委員会により、国でやってくる仕

員数を基本としました。現在の職員数は5年間の定員適正化計画を実施した結果、658人となっています。第2次定員適正化計画の経過によっては定数条例の改正も今後検討していきたいと思っています。

問 白戸 勝茂委員

国でやる地方分権に反しているのではないのか。

答 建設部長

今まで国で行っている仕事を地方で全部やるということですが、その分国の業務はスリム化されますが、地方の業務は大変なことになります。国の管理職も懸念しているわけですが。

問 山谷 仁委員

佐々木 慶和委員

国の行政改革の考えでは出先機関はみな廃止という案だと思いが、財源は伴うのか。

答 建設部長

国土交通省の管理職の考えは、予算は伴わないものと考えているようで、地方の実情を汲みあげてからではないかと考えます。

これまでの議会の活動の一部を紹介します

5 月

2	つがる市おやこウォークin地球村
7	元気おたすけ隊通常総会
13	全国自治体病院経営都市議会協議会総会 東京 弘大病院高度救命救急センター開設記念式典
19	袖ヶ浦市議会建設常任委員会行政視察
20	青森県市議会議長会総会 アップルランド
21	つがる市商工会通常総会代会
	つがる市ボランティア連絡協議会総会
24	つがる市長寿大学開講式
	青森県鉄道整備促進期成会総会
25	青森県選出国議員との懇談会 東京
26	全国市議会議長会第86回定期総会 東京
27	天皇陛下拝謁
28	福岡県福津市議会来庁行政視察
	つがる市交通安全協会総会

6 月

2	車力中学校屋内体育館安全祈願祭
3	つがる市身体障害者福祉連合会総会
4	よさこい知求群会壮行会
13	ヘリコプター体験搭乗
20	つがる市消防団観閲式
22	つがる市社会福祉協議会福祉推進委員・共同募金運動推進員・ ほのぼの交流協力員研修会
	経済常任委員会行政視察（～25日）
28	建設常任委員会行政視察（～7月1日）
29	教育民生常任委員会行政視察（～7月2日）

7 月

4	青森県小学生相撲大会兼東北学童相撲大会
5	つがる市防犯協会定時総会
	総務常任委員会行政視察（～8日）
17	海開き式 出来島海水浴場・マグアビーチ
22	認定メロン初出荷式
	つがるブランド推進PR活動
23	バス市訪問団ウェルカムパーティ
25	柏福祉まつり・桑寿園まつり
26	国道101号津軽バイパス整備促進期成同盟会
27	社協もりた夏祭り
28	屏風山内真部線完成促進期成同盟会総会 他
	ネブタまつり審査・出陣式
29	ネブタ合同運行（～30日）
30	米軍太平洋音楽隊30周年記念公演
31	車力分屯基地30周年記念式典
	つがる市花火大会

あの審議はどうなった？

議会での質問や提言のその後を報告します

3月定例会予算特別委員会の審議の中で安田議員より「質問」[期日前投票は1階で出来ないか]との質問がありました。

その後 今回の参議院選挙では1階のロビーで投票が行われました。
場所も分かりやすく好評でした。

5/19 袖ヶ浦市議会来庁



5/28 福津市議会来庁



千葉県袖ヶ浦市市議会建設常任委員会一行7名と、福岡県福津市市議会会派4名が行政視察に訪れました。

両市議会ともつがるブランドの取り組みについての研修を行いました。

7月28日から30日までネブタ祭りが開催され、初日の出陣式には議員も参加して祭りを盛り上げていました。



7/28 ネブタ出陣式

つがる市議会だより第23号をお届けいたします。西日本各地に猛威をふるった豪雨ですが、地球温暖化の影響でしょうか、今一度生活を見直す時期にきているのではないのでしょうか。幸いにもつがる市は天候に恵まれ、主力のメロン・スイカも出荷最盛期です。今年もおいしい農産物を皆さんにお届けできました。農業振興がつがる市の元気の源になってくれることを願っております。

市議会だより集委員会

委員長	成田 克子
副委員長	長谷川 徹
委員	木村 良博
委員	佐藤 孝志
委員	小笠原 忍
委員	村上 秀徳
委員	佐々木 慶和
委員	平川 豊
委員	齊藤 幸洋
委員	白戸 勝茂

編集後記

議会を傍聴しましょう
《次回定例会予定》9月